



もくじ

- 1P
 - ・品川区予算案審査（後半）
 - ・臨時福祉給付金のお知らせ
 - ・御成橋に横断歩道が整備されました
 - ・私の本棚「〇に近い△を生きる」
- 2P
 - ・目から鱗の知恵
 - ・風しん抗体検査の費用助成
 - ・高齢者緊急通報システム対象者範囲拡大
 - ・商店街デジタルブック
 - ・プレミアム付品川区内共通商品券発売

目から鱗？の知恵 ～メガネの汚れおとし～

メガネをかけて1年以上がたちました。汚れはいつも気になりますが…お知恵拝借。メガネ拭きで拭いてはいけない？

→ゴミが付いたままでは、レンズに傷がつく！洗い流してから拭きましょう。

お湯で洗ってはダメ？

→お湯で洗うとコーティングが剥げてしまうのだそうです。水で洗いましょう。

以上から、メガネをきれいにする時は、水でざっとゴミを流し、中性洗剤でやさしく洗い流し、汚れていないティッシュやメガネ拭きで水滴を吸い込ませる位でOK。なるほど言われてみれば…。！(^)!



平成 26 年度 品川区予算案審査「抄録」後半

予算特別委員会が8日間開催されました。若林と区とのやりとりをお知らせします。

◆教育における特別な支援

※問題意識：障がいの有無に関わらず同じ場で学び合うことを目指すインクルーシブ教育の構築がモデル的に進められていくが、現・特別支援教育との兼ね合いはどうなっていくのか

Q インクルーシブ教育と特別支援教育の関係性は。

A 特別支援教育の課題の解消や発展がインクルーシブ教育と言える。通常学級にいる発達障がいなど特別な支援が必要な子どもは通級指導学級に通っているが、その間授業を抜けることになる。例えばこの克服のために通級の先生が通常学級に出向いて支援をするといった合理的な配慮をすることがインクルーシブ教育を行うことになる。

◆通学路の安全

※問題意識：毎年学校では通学路の安全点検を行っているが、点検結果が区や警察などに伝わっているのか否か、危険個所の改善が実施されているのか否かが不明確であることから、点検から伝達、実行の仕組みが必要

Q 学校で行う安全点検が点検だけに終わらないよう、区や警察などへ伝達され、改善の有無を学校や家庭に伝えるなどの仕組みづくりの構築を。

A 24年度に行った合同点検では、改善不能箇所が13校で26か所あり、学校で指導するようにした。提案された仕組みは、道路課から交通安全プログラムという仕組みがあり合同で実施できないか働きかけがあるので、今後通学路の安全性を高めていきたい。

◆目黒川の洪水情報

※問題意識：区と都・気象庁が別々に洪水情報基準を設定しているために、警報等の出し方に差異があり、住民にとって分かりにくい問題がある

Q 目黒川の警報発令には二つの基準があるため、分かりにくく混乱する。改善状況は。

A 区基準は道路冠水の危険性をみるもので、都・気象庁基準は川の氾濫の危険性をみるもので違いがある。都情報は目黒川の青葉台と市場橋(品川区)でそれぞれ観測しているが、市場橋の水位が上がっていても青葉台で危険水位に達すると、即目黒川の氾濫情報として発表されるため指摘のような分かりにくさがある。青葉台水位で発表された時、品川区の氾濫情報でないことを東京都に要望している。また、「わが家の防災ハンドブック」改定時、整理し区民に知らせる。



消費税 8%に伴う臨時的な給付措置 臨時福祉給付金 子育て世帯臨時特例給付金

4月1日より消費税が8%に引き上げられたことに伴い、臨時福祉給付金と子育て世帯臨時特例給付金が給付される予定です。

具体的な申請の受付時期や手続き等は決まりましたら、品川区のホームページや広報しながわ等で、速やかにお知らせします（当紙面でもお知らせします）。

なお、4月15日現在では、区民の皆様へのご連絡や給付は行っていません。この給付金を装った「振り込め詐欺」や「個人情報の詐取」には、くれぐれもお気を付け下さい。

【問合せ】厚生労働省専用ダイヤル 0570-037-192

（平日 午前9時～午後6時まで）

御成橋に横断歩道が整備されました！

御成橋は形状が「太鼓橋」（太鼓の胴のように真ん中が半円形に反った橋の呼称）のため、橋の反対側から来る車が見えにくくなっています。

このほど、安全対策として両端に横断歩道が整備されました。



私の本棚

「〇に近い△を生きる

正論や正解にだまされるな」

鎌田實(ポプラ新書) その5

諏訪中央病院での激務に加え、チエルノブイリ事故支援、イラク救済活動など、すさまじくがんばる著者が、頑張らない生き方―「正解」にだまされるなど説いていきます。「〇と×のレッテルを貼る生き方はお手軽だ。〇と×の発想法は堅苦しくて不自由でもおもしろみがない。〇と×の間にある無数の△」「別解」に、限らない自由や魅力を感じる」。魅力的で示唆に富んだ言葉(趣旨)を、紹介します。

《原発賛否、憲法論議》

原発絶対推進とか原発絶対反対とか〇と×で闘うのではなく、〇と×の間にある〇に近い△を探していくことが民主主義にとって、とても大切。

平和も同じだ。この国が戦争に流されていけないようにするにはどうしたらいいか。憲法改正について：平和な国を次の若者たちにバトンタッチできるようにするために、この国の憲法はどうあるべきか、〇と×の間にある△を探すが問われている。

教育も医療も福祉も環境も、もちろん経済も、大きな問題をたくさん抱えている。

〇と×とで真つ二つに分かれて、ヒステリックにのしり合ったりするのはなく、〇の意見や×の意見を十分に聞いたうえで、今の時代に合った△を探すが大事なんだ。